科目区分:健康・スポーツ科学科目

授業科目名			スポーツ演習 [トータルスポーツ]					学期	曜日	校時
英	語	名	Sport and Exercise					<u></u> ₩0		1 坎吐
担教	官	当名	管原 正志	単位数	1 単位	必修 選択	必修	前期 後期		1 校時 1 校時
				のねら	, ll .	<u> </u>	<u> </u>			

高いQOL(生活の質)を生涯にわたって築き保っていけるよう、さまざまなスポーツ、ジョギングやダンスによる有酸素運動、リラクセーションに関する運動などを教材として教養教育をおこなう。身体運動が生活習慣病の予防をはじめとして健康の保持増進に役立つことを理解するだけでなく、運動の実践を通じて、文化、教育、政治、経済等の社会の出来事に興味をもち、今後も関わりをもち続けられるよう、自立的な能力を育成することが目的である。

[トータルスポーツ]は、陸上運動、ニュースポーツ、ボール運動、ラケットスポーツ等の異なるタイプの運動を通して自己の健康づくりの実施方法を習得する。授業では、健康の概念、有酸素運動の理論、運動処方、熱中症の予防、運動量の計測演習等について行う。

テキスト、教材等

必要に応じて、関係する資料を配布する。また、器具等は時間毎に借与する。

1年の各指定クラス 毎回の授業レポートによる理解度(25%)、授業への 参加状況(50%)、課題レポート(25%)を総合的に評価	対 象 学 生	成績評価の方法	教 官 研 究 室
(健康・スポーツ科学 では、全期間の欠席が2回を越える場合に は原則的に失格となる。	(健康・スポーツ科学	参加状況(50%)、課題レポート(25%)を総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が2回を越える場合に	

画

- 授 業 計
- 第 1回 オリエンテーション(種目決定など)
- 第 2回 講義「有酸素運動の理解,運動処方」
- 第 3回 講義「スポーツ活動時の熱中症予防」
- 第 4回 演習「ウォーミング・アップ, クーリング・ダウンの指導, 走行速度の違いによる心拍数での自己 の運動負荷チェックとカロリー・カウンターの使用説明」
- 第 5回 演習「学内または学外のウォーキング・ジョギングコースを設定使用」
- 第 6回 演習「学内または学外のウォーキング・ジョギングコースを設定使用」
- 第 7回 演習「グランドゴルフ」
- 第 8回 演習「バードゴルフ」
- 第 9回 演習「バドミントン」
- 第10回 演習「バドミントン」
- 第11回 演習「卓球」
- 第12回 演習「卓球」
- 第13回 演習「バレーボール」
- 第14回 演習「バレーボール」
- 第15回 総合評価

○オフィスアワー(質問受付時間):水曜日13:00~17:00 教官研究室